

令和3年度 研修部事業報告

1 研修部事業の概要

(1) 研究所の本年度の努力目標

『生きる力』をはぐくむ、児童生徒活動の振興と教職員研修の充実

(2) 研修の二つの柱

ア 各部会研修……上天草、苓北、天草（3部会）

イ 各部門別研修……国語、書写、社会・・・栄養（22部門）

(3) 調査委員会の事業

ア 教育研究所「所報」の発行

イ 教育研究所ホームページの更新と管理

2 部会研修について

天草部会と苓北部会は、例年、部会研修を実施していない。

上天草部会においては、例年、学年部や教科毎等の部会研修が実施されている。昨年度は、新型コロナウイルス感染症対策で中止であったが、今年度は、感染対策を講じて、3回のうちに2回開催された。

3 部門別研修

新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から、昨年度は、事業を中止した部門が多かったため、今年度は、計画の段階から、これまでの実施内容や方法ではなく、以下の内容で見直して、実施していただいた。各部門とも感染対策に十分に配慮して、工夫した方法で実施していただいたことに感謝している。

(1) 児童生徒の授業を参加者が教室で参観して行う授業研究会は行わない。ただし、県大会は、県教育研究会事務局との協議で決定することにする。

(2) 教職員のみ参加の研修会や研究会を行う。教職員のみ参加の研修会でも3密を避けるために、大人数の部門では人数制限を設ける。その場合も感染対策を講じて行う。

(3) ズームやオンライン等の研修方法の工夫改善を可能な範囲で行うようにするが、無理な場合は資料提供等の研修でもよい。

(4) 新型コロナウイルス感染症の状況次第では、研修会等の延期や中止もあり得る。ただし、その場合は、研究所長、部門会長、研修部長との事前協議を行ってから部門員に連絡する。

部門別会長会を年2回開催した。第1回部門別会長会を令和3年5月19日に行い、新型コロナウイルス感染症対策に配慮した実施上の注意点について共通理解を図った。第2回部門別会長会を令和4年2月25日に開催し年間の反省と次年度の方向性について協議する予定であったが、まん延防止等重点措置のために中止し、紙面配布協議に替えた。

4 調査委員会

天草教育研究所の所報を7月と2月に発行した。7月発行の152号では、所長挨拶、各部の活動計画、初任の先生方や研究指定校の紹介、各部門の研修会や研究発表会の概要等をお知らせした。2月発行の153号では、副所長のお礼の言葉、各部会及び各部の活動報告、新採1年を経ての感想、各部門の事業報告、来年度の天草での県研究大会を紹介した。各号の所報発行の準備に2回ずつの調査委員会を実施した。

また、天草教育研究所のホームページに掲載する原稿点検に2回の会議を行った。原稿執筆に協力していただいた学校や先生方にお礼申しあげたい。

天草教育研究所のホームページは、熊本県教育情報システム 学校 CMS にて作成し、運用を開始している。(URL <http://ws.higo.ed.jp/amakyo/>)

5 各部門の所属人数 (人数には、部門の会長・副会長・研究委員を含む)

令和3年度 天草教育研究所 部門別所属人数一覧(R3.6.3)					
No	部門名	小学校	中学校	計	備 考
1	国 語	38	25	63	
2	書 写	2	4	6	会長、副会長、研究委員のみの部門
3	社 会	22	23	45	
4	算数・数学	47	36	83	
5	理 科	31	27	58	
6	生活・総合	24	2	26	
7	音 楽	15	21	36	
8	図工・美術	16	7	23	
9	家 庭	8	0	8	小学校のみの部門
10	技術・家庭	0	15	15	中学校のみの部門
11	体 育	23	25	48	
12	英 語	17	35	52	
13	道 徳	29	3	32	
14	特活・進路	5	6	11	
15	特別支援教育	80	33	113	
16	教育事務	32	23	55	
17	養 護	31	21	52	
18	生徒指導	3	3	6	会長、副会長、研究委員のみの部門
19	図書館教育	10	4	14	
20	情報教育	13	4	17	
21	へき地・小規模校	2	2	4	会長、副会長、研究委員のみの部門
22	栄 養	14	5	19	
	計	462	324	786	